

令和 6 年度
(第 15 期事業年度)

決 算 報 告 書



自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 3 1 日

公立大学法人愛媛県立医療技術大学

令和6年度 決 算 報 告 書

公立大学法人愛媛県立医療技術大学

【単位:円】

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収 入				
運営費交付金収入	681,446,000	681,446,000	0	
自己収入	256,872,000	252,780,433	△ 4,091,567	
入学金及び授業料等収入	251,873,000	245,053,250	△ 6,819,750	
雑収入	4,999,000	7,727,183	2,728,183	(注1)
受託研究等収入	13,050,000	17,905,196	4,855,196	(注2)
目的積立金取崩収入	28,858,000	5,061,831	△ 23,796,169	(注3)
計	980,226,000	957,193,460	△ 23,032,540	
支 出				
教育研究費	104,346,000	87,795,029	△ 16,550,971	(注4)
人件費	740,084,000	680,327,915	△ 59,756,085	(注5)
管理費	122,746,000	130,960,322	8,214,322	
受託研究等経費	13,050,000	7,725,770	△ 5,324,230	(注6)
計	980,226,000	906,809,036	△ 73,416,964	

- 本表は当法人の年度計画における当初予算に対する決算の状況を表示しております。したがって、財務諸表とは科目表示が異なり、各科目での算定条件も異なっております。
- 予算と決算の差異について(主な原因)
 - (注1) 科学研究費助成事業の採択に伴う科学研究費間接経費収入の増により雑収入が増加しています。
 - (注2) 共同研究費の新規受入増により収入が増加しています。
 - (注3) 財源不足分について目的積立金を取崩して充当することとしていましたが、節約等により取崩額が減少しています。
 - (注4) 教員の欠員や節約等により支出が減少しています。
 - (注5) 教員の欠員や退職手当の減により支出が減少しています。
 - (注6) 用途特定寄附金研究費等の不執行(翌年度繰越)に伴い、支出が減少しています。